

めざすもの

じぶんなりの学びをつくる

学びとは、本来、主体的なものです。「まなびのわ」では、子ども本人の「学びたい」という意欲にもとづいて、学ぶ内容や学ぶ方法を決めます。「まなびのわ」はそのような主体的学びを支援します。

不登校の子どもも学びたい気持ちや学ぶ力には違いはありません。学校という場所で学ぶことが様々な事情(子どもの個性や人間関係など)によってむずかしくなっているのです。学校以外の場所、たとえば自宅、図書館、フリースクールでも学ぶことができます。「まなびのわ」はそんな学びの場の一つですが、アドバイザーが支援するしくみになっています。アドバイザーは子どもの自主性を尊重しつつ、質問や疑問に丁寧に答えながら、学習を進めることができるように支援します。

3つの目的

1. 不登校の子どもがリラックスできる環境で学ぶ
2. 子どもの自発的な意志にもとづいて主体的に学ぶ
3. 子どもの興味にもとづいて学び、個性を育てる

めざす子どもの力

1. 自ら計画を立て、実行し、振り返る力
2. 自分の興味や意欲にもとづいて学習し個性を伸ばす力
3. 義務教育レベルの基礎学力

ご相談もお気軽に！

学校に行きづらい子どもさんやご家族の皆さん、一度相談してみませんか？「子どもへの接し方がわからない」「子どもの将来が不安」「自分の子育てが悪かったのではないかなど、悩んでいることをゆっくり相談してみませんか？悩みの中身を整理できれば安心感にもつながります。祖父母の方のご相談も歓迎です。お気軽にご相談ください。

サークルのしくみ

支援内容

- ・学習計画を本人、保護者、アドバイザーで相談
- ・子どもの自発的、主体的な学習を支援
- ・質問、助言はいつでも対応(対面、オンライン)
- ・子どもの自発的な活動(学習、休憩、遊びなど)を尊重

利用方法と設備

- ・対象は小学校高学年以上の小・中・高校生および高卒認定合格、高等教育への進学をめざす子ども
- ・利用料金は無料
- ・企画によっては実費負担となる場合があります(参加者のみ)。
- ・利用時間は祝休日を除く月火木金の13:00-17:00(火は9:00-13:00も利用可)
- ・利用時間内であれば入退室自由です。

(詳しくは、次のホームページをご覧ください)

<http://www.humanirs.sakura.ne.jp>



- ・教材(教科書、参考書など)、文房具類は各自で準備
- ・教材などの購入を求めことはありません。
- ・会場である「くろべ市民交流センターあおーよ」の使用規定にしたがってください。

その他の支援活動と企画

- ・不登校相談活動
学習サークルの利用とは関係なく、不登校の子ども、そのご家族の方の相談に広く応じます(無料)。
- ・子ども、保護者を対象とした交流会(隔月程度)
- ・外部講師によるセミナー(不定期)
- ・専門スタッフによる健康教育、生活改善への支援(随時)

不登校の先輩・親の言葉から

ボクは不登校になったことで、引きこもったことで、人生を諦めようとしたことで、わかったことがあります。ツラさは、いつかチカラになる、ということ。「居場所がほしい」(浅見直輝)より

…、不登校時代のことは遥か彼方、前世のことものようにも思えるのですが、こうして丁寧に見ていけばやはり私の基礎をつくってくれた大事な時期だったと心からの感謝と共に思えるのです。「不登校でも大丈夫」(末富晶)より

そのときから10年を経て分かったことは、子どもたちは自分のなかに成長する芽を持っている、という事実でした。学校へ行かなくなると、成長が止まってしまうかのように思い込んでいた親の焦りや心配とは別に、当初は苦しさを紛らすためにゲームばかりしていた子どもたちの内部に、着実に育っていったものがあるのです。「不登校でも子は育つ」(あんだんて)より

僕は無責任に「学校に行かなくてもいい」というつもりはない。実際、学校に行かないことだけを見ればマイナスだと思うから。それでも学校に行かないのなら、学校以外の時間をどう使うかが重要になる。「学校は行かなくてもいい」(小幡和輝)より

…だから、「子どもの興味関心をどれだけ大事にできるか」が、勉強や学力を身につけていくうえでなによりも大切なことではないでしょうか。不登校新聞記事(緒方広海)より

学校に行けなくても構わない。でも、学ぶことはやめてはいけません。朝日新聞記事「不登校からIT相」(オードリー・タン)より



アドバイザー Advisers

新村 昌治 Shoji SHIMMURA

プロフィール

黒部市生まれ。こどものころから天文と物理に興味をもち、京都大学、北海道大学大学院では物理学を専攻(理学博士)。岐阜大学の教員として、物理学、数学、コンピュータの教育・研究に従事。中性子星など、宇宙に存在する不思議な物質について研究。

新村津代子 Tsuyoko SHIMMURA

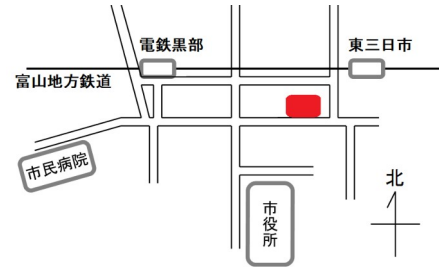
プロフィール

京都府立保健婦専門学校卒(現:京都府立医科大学医学部卒)後、京都市役所、北海道千歳市役所、岐阜県本巣市役所に保健師として勤務。母子保健から特定保健指導、各種健康相談等の公衆衛生活動を幅広く実践。その他、「社会性の発達に困難を抱えるこどもの早期徴候と支援」などの共同研究行う。



アクセス Access

地図 Map



住所 Room Address

〒938-0031 富山県黒部市三日市725
くろべ市民交流センター『あおーよ』
多目的ルーム2-1または2-2(変更有)

Eメール E-mail Address

humanirs1204@gmail.com

公式ホームページ Official Homepage

<http://www.humanirs.sakura.ne.jp>

電話 Phone

0765-52-0835
090-7671-9149



©Shoji SHIMMURA
(2024・3・26 ver.1.2)



LEARNING
CIRCLE
OF
FTK
STUDENTS

学習サークル

まなびのわ

